

「市街地再開発事業と高齢者向け施設」

少子高齢化が進む我が国。2030年には高齢化率（65歳以上人口の割合）が3割を超えることが想定されています。その中で高齢者のライフスタイル等多岐にわたる状況にあり、都心部では高齢化に対応した、また地方都市では安心して暮らせるコンパクトシティを推進し、安心して暮らせるまちづくりが求められています。

一方、市街地再開発事業においては、住宅・非住宅が混合した施設を整備することにより、多様なライフスタイルから生まれるコミュニティや多世代が共存するコミュニティを形成することが可能です。これらもふまえて市街地再開発事業において高齢者向け施設は整備されており、事業構築する際の一用途となっています。

しかし、高齢者向け施設を整備するにあたっては様々な制約や各種手続きを要し、それが市街地再開発事業推進におけるスケジュール等と相容れないといったことやどのような用途と組み合わせることができるのか等の課題もあります。

本研究会では、高齢者がどのような暮らしを望み、またそれに対応した施設にどのようなものがあるのかを把握し、市街地再開発事業において高齢者向け施設を整備することの意義、可能性、整備するにあたっての課題を整理するとともに、高齢者向け施設を整備した事例（豊田市駅前通り北地区）により、課題への対応状況、留意事項等を解説します。

今回の研究会を通して、皆様の市街地再開発事業等への今後の取り組みの一助となれば幸いです。

◇内 容

1. 高齢者向け施設について

- ① 現在の高齢者及び高齢者向け施設のニーズ
- ② 再開発事業における高齢者向け施設について（再開発事業への導入意義、可能性、事例、課題等）

2. 高齢者向け施設導入事例について

- ① 豊田市駅前通り北地区第一種市街地再開発事業の概要と高齢者向け施設の導入経緯
- ② 高齢者向け施設導入における課題への対応方策と留意事項 等

◇講 師

株式会社コスモスイニシア 企画開発本部 都市開発部 部長 金森 剛 氏  
株式会社日建設計 都市・社会基盤部門 都市開発グループ ディレクター 廣瀬 元彦 氏

◇コーディネーター

株式会社アイテック計画 事業統括部 コンサルタント部 部長 露口 信一郎 氏  
(一社)再開発コーディネーター協会 事業企画委員会 委員

◇都市計画 CPD

当プログラムは都市計画 CPD 認定の申請を予定しています。

日 時 : 令和4年8月24日(水) 14:00~17:00  
場 所 : ビジョンセンター浜松町 (住所: 港区浜松町2-8-14 浜松町T Sビル)  
※会場が外部会場ですので、ご注意願います。 (<https://www.visioncenter.jp/hamamatsucho/access/>)  
定 員 : 約40名(但し、定員になり次第、締切と致します。)  
参 加 費 : 15,000円(会員は13,000円)(税込)  
※事前振込とし、当日参加費の現金取扱いは致しません。

申込方法 : 下記①、または②の方法にてお申込み下さい。

- ① 右記申込みフォームよりお申込み下さい。【 <http://urca.or.jp/mailform/gijyutu03/gijyutu03entry.html> 】
- ② 下記申込欄にご記入のうえ、FAXまたはメールにてお申込み下さい。

FAX 03-3454-3015 メール: [jigyoku@urca.or.jp](mailto:jigyoku@urca.or.jp)

※ 参加される方は、各自マスクをご用意頂き、必ず着用いただきますよう、お願い致します。

※ 受講当日は、受講票(後日送付)を忘れずにお持ちいただきますよう、お願い致します。

なお、開催2日前までに参加費の入金確認が取れない場合、受講票は無効となります。

会社名: \_\_\_\_\_ 電話: \_\_\_\_\_

請求書送付先: (〒 \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

請求書宛名: \_\_\_\_\_

会員種別 ( 1.個人会員(正・賛助) 2.法人会員(正・賛助) 3.一般)

| 所 属・役 職 名 | 氏 名 | 連絡先メールアドレス |
|-----------|-----|------------|
|           |     |            |
|           |     |            |